



平成30年1月5日

各位

上場会社名 J-東武住販
代表者 代表取締役社長 荻野 利浩
(コード番号 3297)
問合せ先責任者 取締役管理部長 河村 和彦
(TEL 083-222-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年7月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年5月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年6月1日～平成29年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,143	291	290	197	72.93
今回修正予想(B)	3,500	339	337	232	85.58
増減額(B-A)	357	48	46	34	
増減率(%)	11.4	16.6	16.0	17.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年5月期第2四半期)	3,064	312	311	213	78.56

(注)当社は、平成29年5月2日開催の当社取締役会の決議に基づき、平成29年6月1日付で普通株式1株を2株に株式分割いたしました。平成29年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

修正の理由

平成30年5月期第2四半期累計期間においては、主力の自社不動産売買事業の売上高が堅調に伸びており、自社不動産販売件数が206件と当初予想の191件を上回っていることが最大の要因であります。

営業利益、経常利益及び四半期純利益につきましては、売上高が当初予想を上回る事等から、当初予想を上回る見通しであります。

なお、平成30年5月期通期の予想につきましては、米国の金融引き締め等、海外経済はじめ景気の見通しに関する不透明感を払拭できないことから、現時点において予想を修正する根拠を有しておりません。したがって、平成29年7月11日公表の通期業績予想及び配当予想を据え置くことといたします。

※将来の事象に関わる記述の注意

上記の業績予想につきましては、本資料開示日現在において当社が入手可能な情報を基に作成しておりますので、実際の業績については、今後の様々な要因により変動する可能性があります。

以上